



2024年3月4日

各 位

会 社 名 フルサト・マルカホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 古里 龍平
(コード：7128 東証プライム)
問合せ先 執行役員 管理本部 本部長 藤井 武嗣
(TEL. 06-6946-1600)

「企業の森づくり活動への取組に関する協定」締結に関するお知らせ

当社（代表取締役社長 古里 龍平）は、兵庫県（知事 齋藤 元彦）、宝塚市（市長 山崎 晴恵）、公益社団法人兵庫県緑化推進協会（会長 齋藤 元彦）と、「企業の森づくり活動への取組に関する協定」を令和6年3月1日付けで締結しましたのでお知らせ致します。

記

戦後の日本では、高度経済成長による産業構造や生活様式の急激な変化に伴い、山地と集落の間に広がる里山においては、人口減少や少子高齢化による環境維持の担い手不足等が影響し、生態系に変化が現れています。里山荒廃の進展により、豊かな生物多様性の喪失が危惧されることから、生物多様性国家戦略の下、地方自治体レベルでも里山の保全や活用に関連する条例等が制定されています。

兵庫県では、森林を「県民総参加」で守り、育て、活かし、広げる取り組み「新ひょうごの森づくり・第3期対策」の一環として、企業が社会貢献活動やSDGsの目標達成、社員の福利厚生を目的として行う森林の保全・整備活動を支援する「企業の森づくり」を推進しています。

一方、当社は、グループ理念のVISIONに掲げる「『叶えたい』が、あふれる社会へ。」の実現を目的として、経済的価値と社会的価値の両立を目指した「サステナビリティ基本方針」を策定し、持続可能な社会の構築に向け積極的に取り組んでいます。

当社の社会貢献活動の重点分野に定める「環境保全」「地域貢献」の取り組みとして、今回、宝塚市の兵庫県立「宝塚西谷の森公園」において、兵庫県の「企業の森づくり」制度を利用した里山保全活動『UNISOLの里プロジェクト』を開始することとなり、この活動に関して4者（当社、兵庫県、宝塚市、兵庫県緑化推進協会）間で協定を締結致しました。

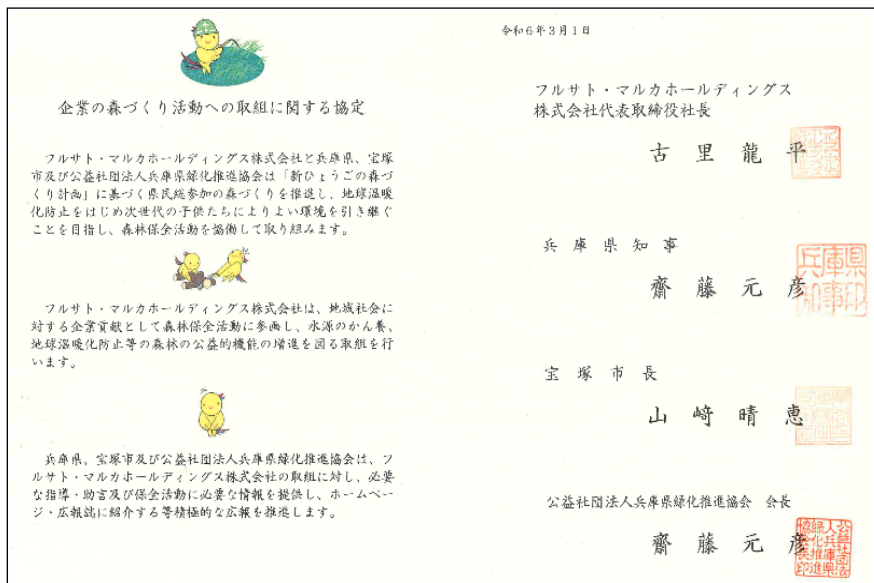
当プロジェクトは、県立宝塚西谷の森公園の一角（1.6ha）を「ユニソルの森」と名付け、里山保全活動の指導技術を有するNPO法人樹木・環境ネットワーク協会の支援を受けながら、月に1~2回、照葉樹の除伐や、昆虫などの棲み家となるエコスタックの設置、森を快適に散策できる道づくりなど、社員参加型で取り組む森づくり活動であり、この活動を通じて、地球温暖化防止をはじめ、次世代の子供たちにより良い環境を引き継ぐことを目指し、明るく健康な森の創出に努めてまいります。

活動計画

(1) 計画の名称	UNISOLの里プロジェクト
(2) 活動期間	5年間(令和6年4月1日～令和11年3月31日)
(3) 活動場所	兵庫県立宝塚西谷の森公園(宝塚市境野保与谷14-1ほか)
(4) 活動区域面積	1.6ha
(5) 活動概要	里山林を再生するため、選択的に照葉樹を伐採するなど森づくりに取り組む。加えて、落ち葉から腐葉土を作る試みや、伐採木等を等高線上に配置し、表土が流亡しないよう抑えるなど、表土が流亡してやせた土壌を改良し、草本等の多様性を高め、明るく健康な森を創出する。また、昆虫などの棲み家となるエコスタック(葉や木の枝などを積んだもの)を設置し、多様な生きものが集まる森へと育むほか、公園利用者が森を快適に散策できる道づくりや休憩スペースの整備を行う。

以上

(協定書の写し)



(活動場所のイメージ)



○兵庫県 HP

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/nk15/press/20240304.html>

○宝塚市 HP

<https://www.city.takarazuka.hyogo.jp/kanko/1009480/1026322/1055766.html>

○兵庫県立「宝塚西谷の森公園」

<https://nishitaninomori.jp/>